

# 平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 会計課  
 担当名: 予算係  
 内線: 2234

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B4	朝霞警察署庁舎建設調査設計費		一般会計	警察費	警察管理費	警察施設費	朝霞警察署庁舎建設調査設計費	
事業期間	平成28年度～平成28年度	根拠法令	警察法		戦略項目			
					分野施策	010401 防犯対策の推進と捜査活動の強化		
<b>1 事業の概要</b> 老朽・狭あい化が著しく、耐震性が十分でない朝霞警察署庁舎を移転改築するための調査設計を行う。  契約差金等による減額 (1) 庁舎建設調査設計費 △44,274千円 (2) 移転用地既存施設解体経費 △62,988千円			<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア 庁舎建設調査設計費 朝霞警察署庁舎の建設計画策定 イ 移転用地既存施設解体経費 移転用地既存施設の解体・撤去 ウ 建設概要 (イ) 所在地 : 朝霞市栄町5丁目地内(税務大学校関東信越研修所跡地) (ロ) 敷地面積: 11,190.5㎡ (ハ) 庁舎規模: 鉄筋コンクリート造 4階 約7,300㎡ エ 建設コンセプト (イ) 災害に強い庁舎: 最高度の耐震性(構造耐震指標0.9相当)を確保 非常用発動発電機設置 (ロ) 長寿命化による低コスト庁舎: 目標耐用年数100年を想定した設計 (ハ) 環境、省エネに配慮した庁舎: 太陽光発電設備・雨水利用システムの設置 (2) 事業計画 ア 総事業費 5,628,813千円 (イ) 平成27年度 用地取得 1,300,000千円 (ロ) 平成28年度 庁舎設計等 125,572千円 (ハ) 平成28年度 既存施設解体 335,924千円 (ニ) 平成29年～31年度 庁舎建設(旧庁舎解体含む) 3,867,317千円 (3) 事業効果 県民サービスの向上と有事における県民の安全・安心が一層強化される。 (4) その他 ア 庁舎の概要 朝霞警察署庁舎: 昭和40年3月建設(51年経過)、昭和53年3月増築(38年経過)、敷地面積3,265.84㎡ 耐震性能ランクⅡ(構造耐震指標0.37) (5) 補正予算の概要 契約差金等による減額					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)								
<b>3 地方財政措置の状況</b> 普通交付税(包括算定経費) 5 建設事業債 その他の建設事業								
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b>								
			財 源 内 訳					
予算額		県 債					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△107,262	△107,000					△262	461,496
現計額	568,758	560,000					8,758	